



中国史 皇帝たちの

皇帝たちの中国史



9784198649937



1920022016003

ISBN978-4-19-864993-7
C0022 ¥1600E (0)

徳間書店

定価: 本体1600円 + 税

宮脇淳

国名も違えば、民族も違う——
「中国5000年」の歴史など真っ赤な嘘!
秦の始皇帝から清朝の皇帝たちまで、
それぞれ異なる治乱興亡が繰り返されただけ
中国人も知らない歴史の真実

徳間書店

宮脇淳子

徳間書店

子

徳間書店

徳間書店

日本とはまったく違う中国の謎がすっきり解ける!

- 第一章 中国(シナ)とは何か——黎明期から秦漢統一帝国
- 第二章 世界帝国の真実——後漢から唐の衰退まで
- 第三章 モンゴル帝国の興亡——五代十国から元朝まで
- 第四章 秘密結社が建国した明王朝
- 第五章 最後はやっぱり異民族の清王朝

杉山徹宗

明海大教授

侵略と戦慄

中国4000年の 真実

侵略と戦慄

中国4000年の真実



9784396610838



1920020016005

ISBN4-396-61083-1

C0020 ¥1600E

●定価： 本体1,600円 + 税

日本人の目から鱗が落ちる本

渡部昇一

イギリスやドイツなどが文明国になったのは、ギリシャやローマ（イタリア）の古典を何百年間も勉強しつづけた結果であるといつてよい。中世・ルネサンス期とそれに続く何世紀もの間、イギリスやドイツなどの学校教育の中心は、ギリシャ語とラテン語であった。しかし、近代のイギリス人やドイツ人が、近代のイタリア人やギリシャ人の生活や政治の現実を理想化していることはいない。日本も、昔から漢文が学問の中心だった時代が長い。それで漢学者の中にはシナを理想化した人もいる。今の日本にも、無暗に中国にヘコヘコする人がいる。しかし古典の中のシナと、現実のシナは大違いなのである。そのシナの現実面の歴史を要領よく述べた本書は、日本人の目から鱗を落としてくれるだろう。

渡部昇一氏、岡田英弘氏推薦

初めて暴かれた本当の中国史

残忍性、非人間性

祥伝社 定価 本体1,600円 + 税

杉山徹宗

祥伝社

古来、日本人が憧憬し範とした文化的中国が中国史の「明」の部分だとすれば、その「陰」の部分は異民族に対する侵略、自国内での大虐殺などに血塗られている。この中国史の裏面をしっかりと見据え、バランスのとれた中国観を構築することが、今後の日中関係を誤らせない上で、ぜひとも必要である。